

2023年3月19日(日) 8:30-12:00 天候: 晴れ 気温: 6℃→15℃

1. 参加者 (氏名順不同、敬称略)

金子貴美、菅原千代、亀倉博子、荒川由季、荒川尚太、大山珠子、黒川 弘、金森英樹、刈本哲夫、山田源太郎、賀来慈瑛、青田麻美、青田埜々、森田邦彦 計14人

2. 活動内容

(1) 鍬で畝づくり (第1畑C区)

3/22に耕耘機で耕耘、作畝をしたが、機械では作畝ができないところ(耕地の端や狭い処)を鍬で畝を作った。 . . . . . →



(2) 土室明け (記載雑木林内)

越冬したコンニャクイモ、サトイモを室から出した。 . . . ↗



(3) サツマイモ温床づくり (第1畑F区)

落ち葉堆肥、切藁、米ぬか、篩で精選した土等を用いて温床土作った。 . . . . . →  
次回(3/26)に種サツマイモ約30本を植え込む予定。

(4) コンニャクイモの植え込み (A区)

あらかじめ用意した畝に三角ホーで深めの溝を作り、溝に油粕とセルカ(貝殻石灰)を施肥したあと、土室から出したコンニャクイモ(1~3年イモ)大小約100個を植え込んだ。コンニャクは収穫時には地上部が失われ、植えた場所が不明になることから、対策として植えたところに竹棒の標識を立てた。 . . . . . →



(5) コムギとオオムギの畝間除草 (A区、B区)

窓付きホーまたは三角ホーを用いて畝間の除草をした。

(6) 落花生の殻取り と 温床苗ポットへの植え込み (中央ベンチ)

培養土を入れた約50個のポットに殻をむいた落花生を1粒ずつ植え付けて散水しF区の苗温床へ。

(7) 長ネギの播種予定地の施肥と整備 . . . . . →

(8) 第1畑中央ベンチ周囲の整備

破損して湿地に放置してきた側溝コンクリート3個と排水路の障害となっていた丸太古木などを陸地側に引き上げて整頓。これから湿地では菖蒲が生長して開花する。陸側では休憩、協議時のベンチの場所である。



3. その他

(1) 2022年産小麦粉(中力粉)約14Kgの在庫について協議、(一社)ふらっとカフェ鎌倉に寄贈することに合意。

4. 次回の活動予定:2023年3月26日(日)

活動内容~ (1) サツマイモ育苗温床づくり (2) サトイモの植え込み(第2畑5区)  
(3) 排水路浚渫(洗い場、A,B区北) (4) 麦畝間にチップの散布[マルチ] (5) コムギ畝間除草(スペルトコムギ)  
. . . . .

任意 [臨時] 活動記録 (追記)

- ・2023年3月14日(火) 2人(大山、森田) ~テント倉庫内整頓、使用できない板、木材の処理
- ・2023年3月16日(木) 1人(森田) ~温床ポットにカボチャを植え込み、